



2020年度 第1四半期決算 補足資料

2020年8月6日
日清オイリオグループ株式会社

(単位：百万円)

	2020年度 第1Q	2019年度 第1Q	前年同期比 増減	増減率	2020年度 計画
売上高	81,059	84,699	△3,640	△4.3%	320,000
営業利益	4,685	3,950	+735	+18.6%	10,400
経常利益	4,809	3,783	+1,026	+27.1%	10,800
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,378	2,457	+920	+37.4%	7,200
海外売上高	14,500	14,956	△455	△3.0%	—
売上高に占める比率	17.9%	17.7%	—	+0.2	—

セグメント別実績

(単位：百万円)

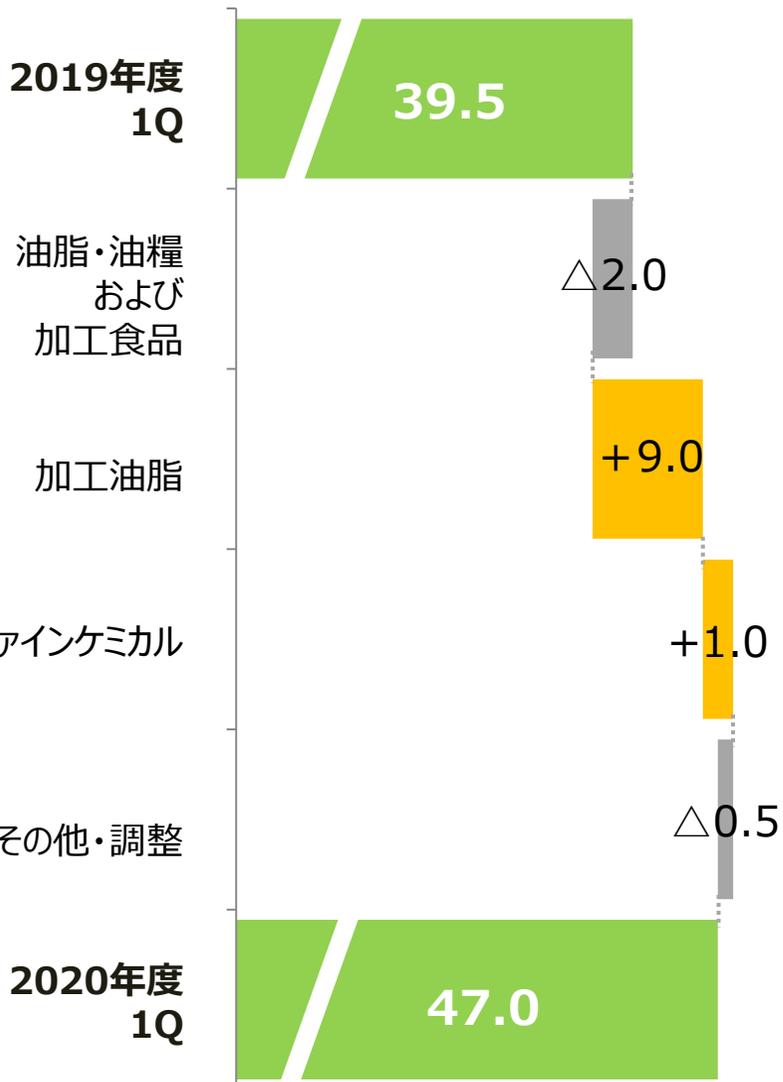
	2020年度 第1Q	2019年度 第1Q	前年同期比 増減	増減率
売上高	81,059	84,699	△3,640	△4.3%
油脂・油糧 および加工食品	56,657	58,951	△2,293	△3.9%
加工油脂	18,937	19,897	△960	△4.8%
ファインケミカル	4,859	4,804	+55	+1.2%
その他・調整	605	1,046	△441	△42.2%
営業利益	4,685	3,950	+735	+18.6%
油脂・油糧 および加工食品	2,214	2,401	△187	△7.8%
加工油脂	2,124	1,248	+875	+70.2%
ファインケミカル	533	412	+120	+29.3%
その他・調整	△186	△112	△74	—

セグメント情報：営業利益の増減要因（対前年同期比）

増減要因分析

(単位：億円)
+は利益増、△は利益減

(内訳)



油脂・油糧および加工食品	△2.0	ポイント
・販売数量変動	△4.5	➤ 外食需要の減少 ➤ ホームユース商品の販売増
・単価変動（販売、原価）	+2.5	➤ コストに見合った適正価格での販売
・販管費・その他	+0.0	➤ 販促費の増加、経費減少
・子会社利益の変動	△0.0	

加工油脂	+9.0	ポイント
・国内加工油脂	△2.0	➤ 土産菓子需要等の減少
・海外加工油脂	+11.0	➤ 欧州向け販売の減少 ➤ パーム油の時価評価

ファインケミカル	+1.0	ポイント
		➤ 化成品等の販売増

セグメント情報：増減要因の内訳

油脂・油糧および加工食品における販売数量変動、単価変動の内訳

(単位：億円)
+は利益増、△は利益減

販売数量変動 △4.5

業務用・加工用	△7.5
ホームユース	+3.0
ウェルネス食品	△0.0
合計	△4.5

単価変動 +2.5 (販売+1.5 原価+1.0)

■ 販売

業務用・加工用	+2.5
ホームユース	△1.0
ウェルネス食品	+0.0
合計	+1.5

■ 原価

	原料調達		ミール販売	小計
	C&F	為替		
大豆	△4.0	+3.0	△5.5	△6.5
菜種	+5.0	+2.0	△3.0	+4.0
小計	+1.0	+5.0	△8.5	△2.5
その他商品・製造費				+3.5
合計				+1.0

加工油脂

地域	品名	変動	小計
国内	加工油脂製品 (※)	+0.0	△2.0
	チョコレート製品	△2.5	
	製菓原料等 (調製品)	+0.5	
海外	パーム加工品 マレーシア (ISF)	+11.0	+11.0
	その他地域	+0.5	
	チョコレート製品	△0.5	
合計			+9.0

ファインケミカル

化粧品原料	△0.5
化成品	+1.0
食品・化学品その他	+0.5
合計	+1.0

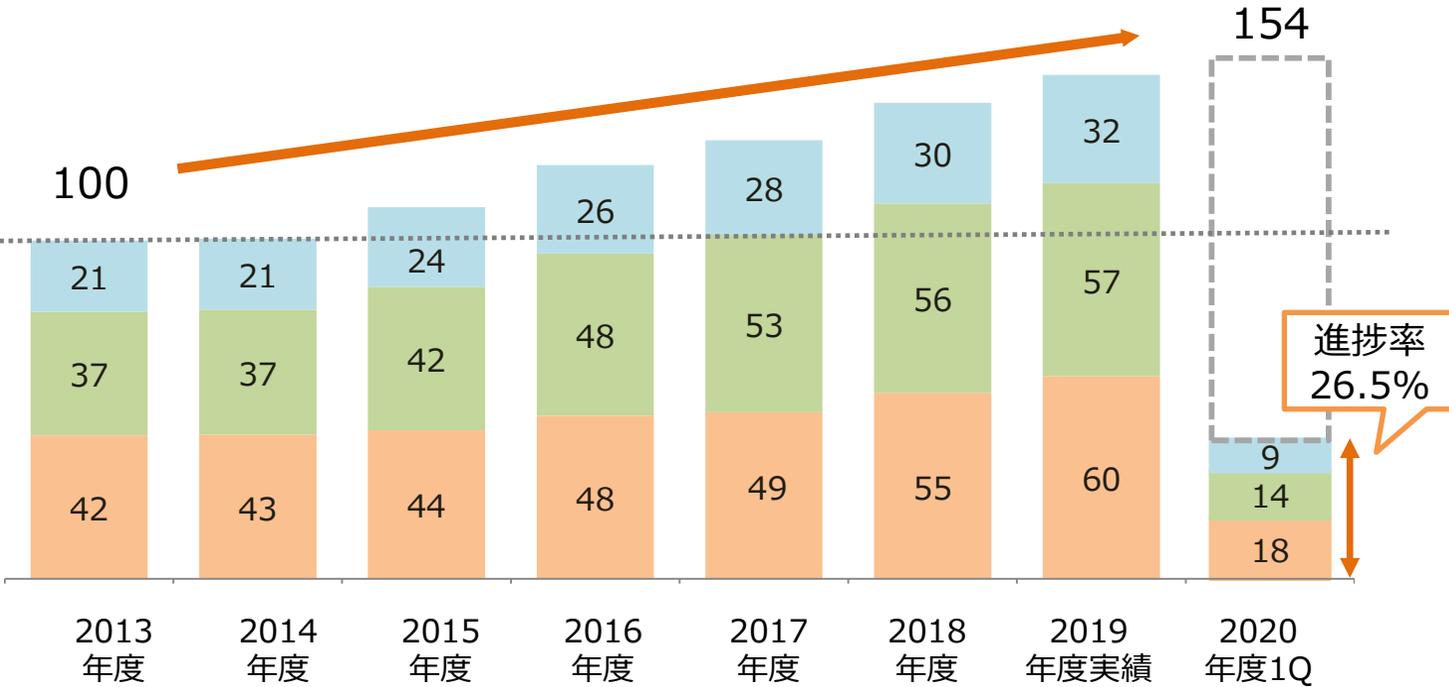
※ マーガリン、ショートニング、チョコレート用油脂、他

付加価値品の利益状況

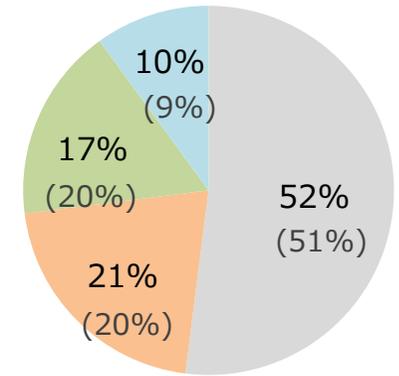
付加価値品の利益推移

※利益推移における数値は、2013年度を100とした場合の指数表記
 ※利益は、売上総利益から直課経費等を差し引いた社内管理利益である売上利益

■ 油脂・油糧 および加工食品
 ■ 加工油脂
 ■ ファインケミカル
 ■ 汎用品他



◆ 連結利益における付加価値品の割合



※2020年度1Q
 ※()内は前年同期

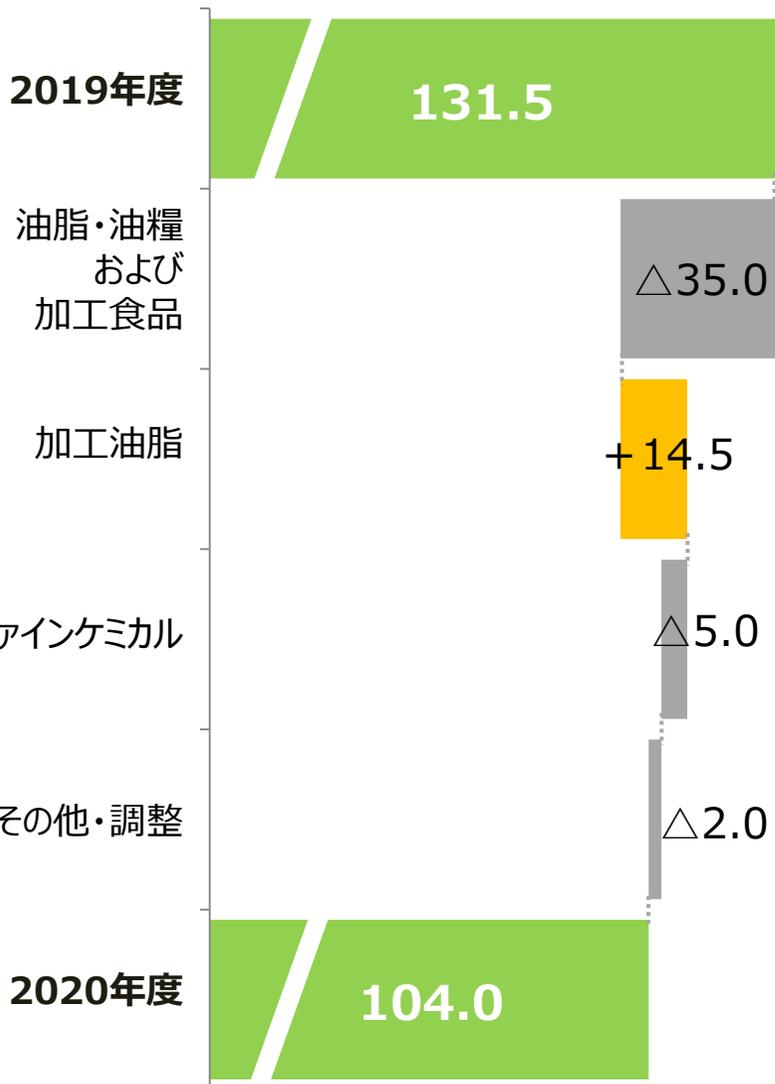
2020年度セグメント別見通し

(単位：百万円)

	2020年度見通し	2019年度実績	前年比増減	増減率
売上高	320,000	333,416	△13,416	△4.0%
油脂・油糧 および加工食品	223,000	233,594	△10,594	△4.5%
加工油脂	76,500	76,972	△472	△0.6%
ファインケミカル	17,000	18,905	△1,905	△10.1%
その他・調整	3,500	3,944	△444	△11.3%
営業利益	10,400	13,133	△2,733	△20.8%
油脂・油糧 および加工食品	5,250	8,740	△3,490	△39.9%
加工油脂	4,300	2,861	+1,439	+50.3%
ファインケミカル	1,250	1,731	△481	△27.8%
その他・調整	△400	△201	△199	—

セグメント情報：営業利益の増減要因 通期見通し（対前年比）

増減要因分析



(内訳)

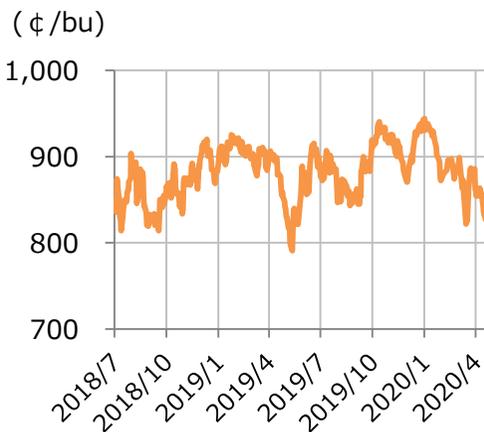
(単位：億円)
+は利益増、△は利益減

油脂・油糧および加工食品	△35.0	ポイント
・販売数量変動	△11.5	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 業務用販売数量減 ➤ 付加価値品の拡販
・単価変動（販売、原価）	△14.0	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 販売：+ 2.0 ➤ 原価：△16.0
・販管費・その他	△7.0	➤ 販促費等の増加
・子会社利益の変動	△2.5	
加工油脂	+14.5	ポイント
・国内加工油脂	△5.0	➤ 土産菓子等の需要の減少
・海外加工油脂	+19.5	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 欧州向け販売の減少 ➤ パーム油の時価評価
ファインケミカル	△5.0	ポイント
		➤ 化粧品原料の販売減

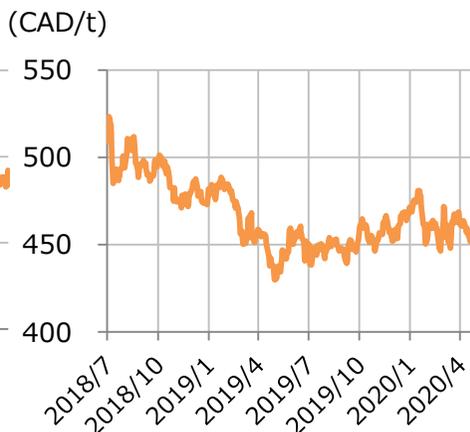
參考資料

価格推移①

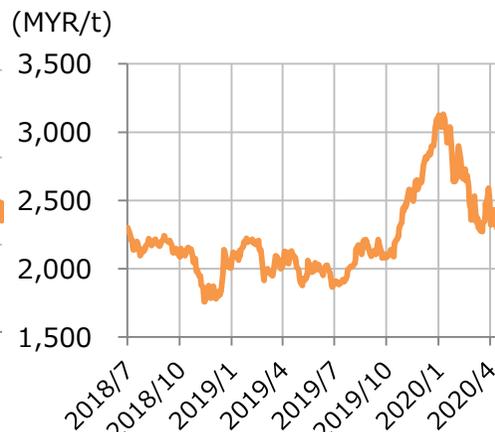
シカゴ大豆相場



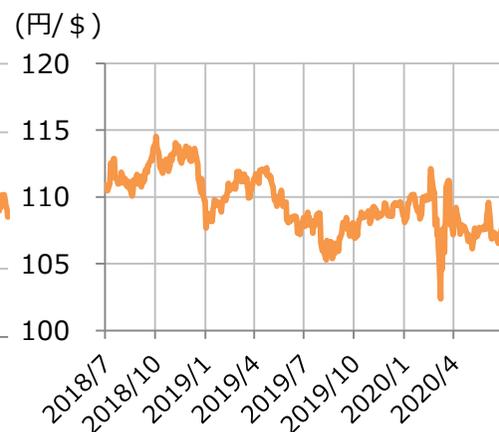
ICE菜種相場



パーム原油相場

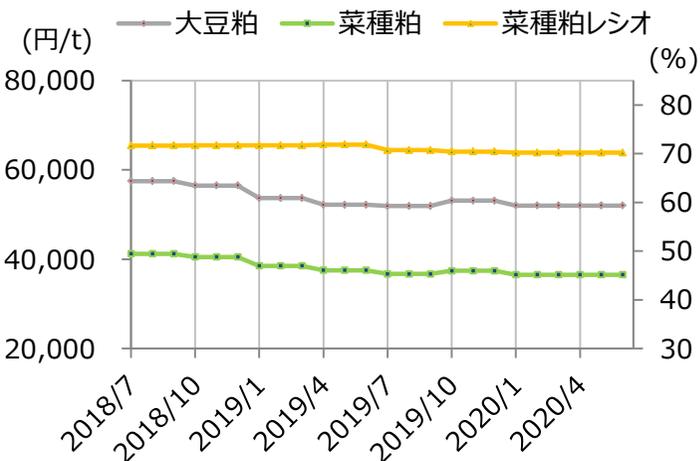


為替相場 (円/ドル)



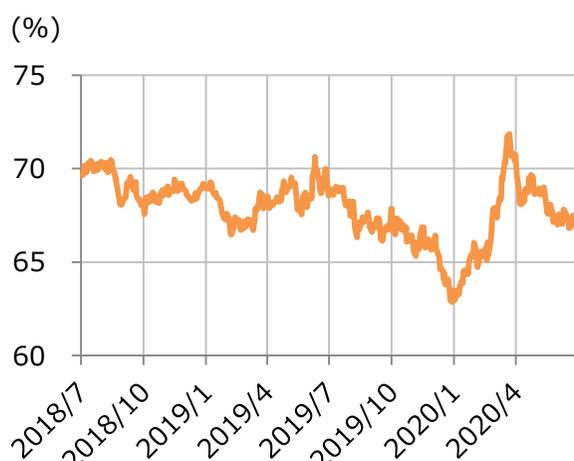
出典：Bloomberg

ミール業界平均価格



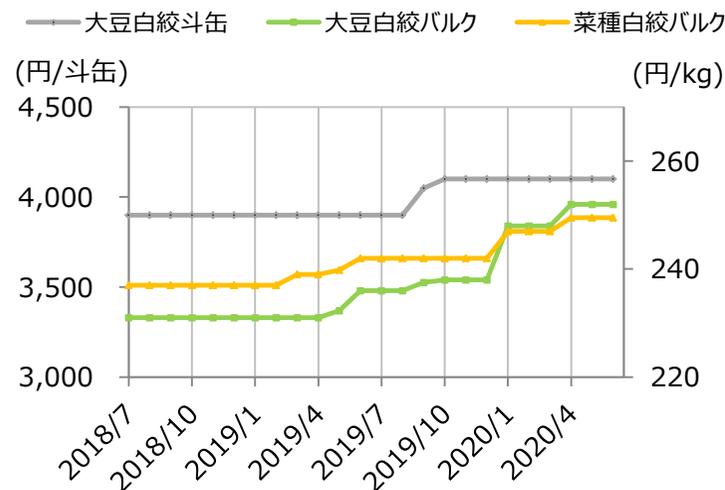
出典：油脂特報

ミールバリュー推移



出典：Bloomberg

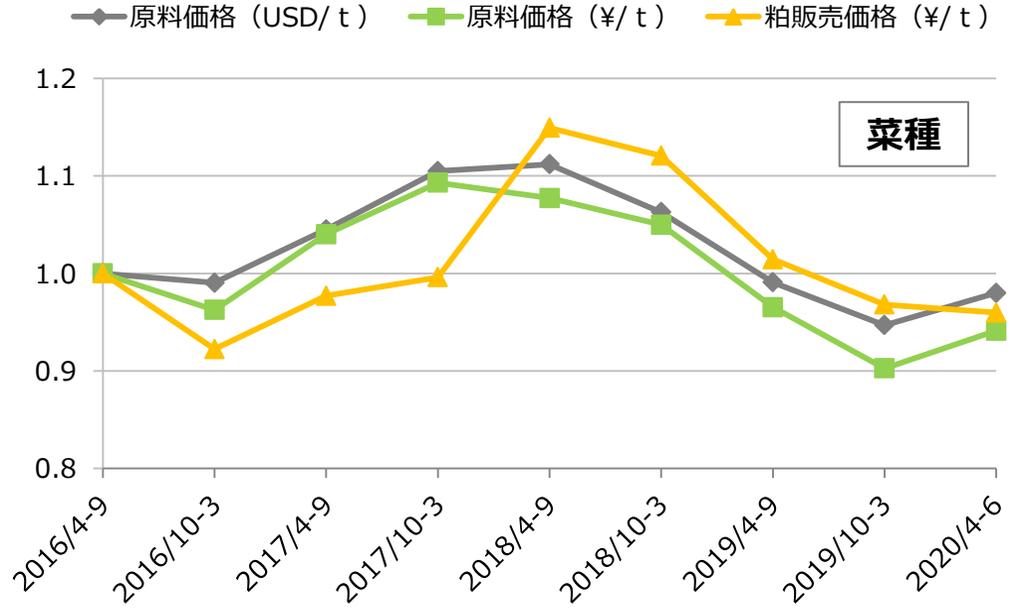
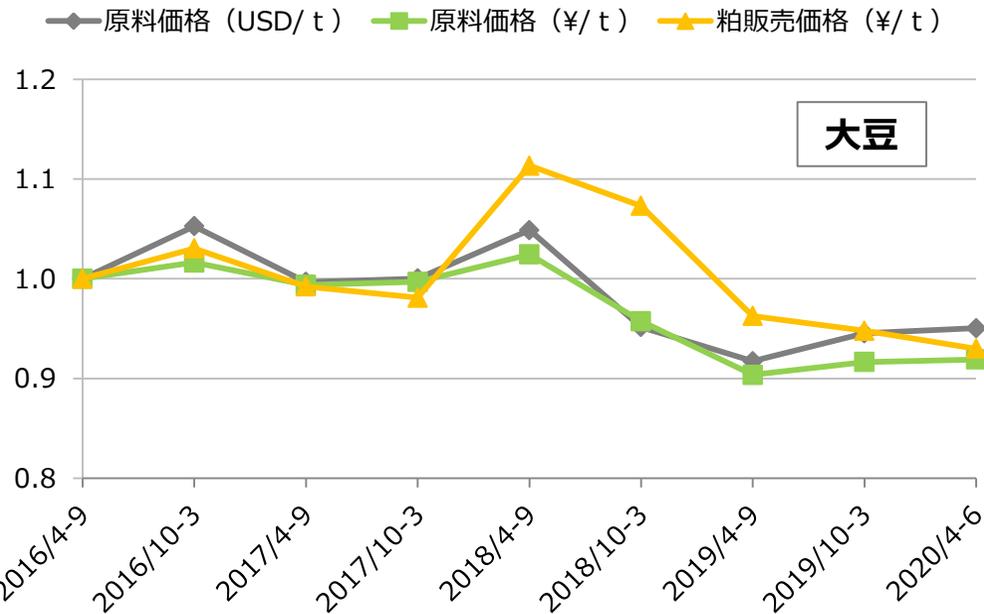
日経市中相場 (業務用斗缶)



価格推移②

原料・油粕

* 2016年4-9期を1とした指数



油脂主要商品の販売価格

